

# 榛松中だより

～笑顔があふれる 学びと感動のある榛松中学校～

令和8年6月号

学校教育目標

知性と創造性に富む生徒  
豊かな心と思いやりのある生徒  
健康でたくましい生徒

川口市立<sup>はいまつ</sup>榛松中学校

〒334-0062

埼玉県川口市榛松2丁目10番1号

電話 (048) 284-2414

※教育活動の向上のため、通話内容の録音対応をしております

## 近道のない道を、仲間と一歩ずつ

校長 飯塚 稔

ゴールデンウィークから始まった5月も、県の学習状況調査や中間テスト、2・3年生の校外行事など、盛りだくさんの教育活動とともに、あっという間に過ぎ去りました。いよいよ6月、梅雨入りも間近です。雨の恵みや時々顔を出す太陽に感謝しながら、落ち着いて学校生活を送りたいものです。季節の変わり目ですので、保護者・地域の皆様におかれましても、体調管理には十分ご留意ください。

先月は、2年生の水上自然教室、3年生の修学旅行と、大きな校外行事が無事に実施されました。教室を飛び出し、本物に触れる体験を通して、生徒たちは集団の中での責任感や思いやりの心を大きく育ててくれました。水上自然教室では、豊かな自然の中で仲間と協力し、自立心と協調性を発揮しました。キャンドルファイヤーで保護者や先生方の想いに触れ、自身の決意を力強く表明する姿には大変感動いたしました。個性的で素直、そして主体的に活動できる2年生が、3日間でたくましく成長した姿が印象的でした。また、修学旅行では、京都・奈良の歴史や文化に触れ、見聞を広めました。班別行動を通して自主性と判断力を養い、かけがえのない思い出を共有できたようです。実行委員会を中心に時間をかけて作り上げた修学旅行は、中学校生活の集大成にふさわしい、立派な3日間でした。こうした体験は教科書だけでは学ぶことのできない「生きた学び」であり、豊かな心を育む大きな糧となります。私も生徒たちの生き生きとした表情や、普段とは違う一面を見ることができ、大変有意義な時間となりました。

さて、6月は運動部に所属する3年生にとって最後の大きな舞台となる「学校総合体育大会」が控えています。元メジャーリーガーのイチロー氏は、メジャーリーグのシーズン最多安打記録を塗り替えた際の記者会見で、次のような言葉を残しています。「小さいことを積み重ねることが、とんでもないところへ行くただ一つの道だと思っています。」派手な一歩ではなく、毎日の小さなルーティンや基礎練習の反復こそが、誰も到達できない偉大な結果を生み出す唯一の方法であるという意味です。大会を前に、緊張や不安を感じている生徒もいるかもしれません。しかし、これまで毎日の部活動で積み重ねてきた地道な努力、仲間と共に汗を流した時間は、必ず財産となっています。行く価値のある場所に近道はありません。生徒たちには、恐れることなく自信を持って、最後の最後まで自分たちの可能性を信じて挑戦し続けてほしいと思います。コートやグラウンドで輝く皆さんの健闘を、心から応援しています。

最後になりますが、去る5月29日(金)に、PTA定期総会(紙面)と「チーム榛松」の活動紹介が行われました。旧役員の皆様には多大なるご尽力をいただき、心より感謝申し上げます。今後とも、榛松中学校の生徒たちのために「できるときに、できる範囲で」、教職員とチーム榛松が手を取り合い、教育活動の充実を図ってまいります。各ご家庭におかれましても、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。